

平成 29 年度 一般社団法人大阪府臨床工学技士会 臨時社員総会議案書

日 時； 平成 30 年 3 月 18 日(日) 午後 4 時 00 分より

会 場； 国際障害者交流センター ビッグ・アイ

式次第

1. 開会の辞
2. 議長団選出
3. 議事録署名人選出
4. 総会成立宣言
5. 審議事項
 - 第 1 号議案 平成 30 年度事業活動方針案
 - 第 2 号議案 平成 30 年度会計予算案
 - 第 3 号議案 定款一部変更の件
6. 議長団解任
7. 閉会の辞

審議事項

第1号議案 平成30年度事業活動方針案

30年度重点活動方針

大阪府の臨床工学技士会は平成6年に発足後、苦勞しながらも順調に事業を展開し、特に学術セミナーにおいては他を圧倒する実績を残してまいりました。会員数に関しましても、直近10年で約3倍と爆発的に増加しています。会員数の増加、会員の意識、外部環境など様々な変化に伴い、技士会の運営方法も少しずつ変わってきています。変わらず現状を維持することは、外部環境が進むことにより結果的に後退することになります。

今後も臨床工学技士や職能団体である技士会を取り巻く環境の変化の速度は増し、変化量もますます大きくなり、我々は常に変化・進化していかなければなりません。

以上から今年度の活動方針テーマは **“変革”** といたします。

1. 各事業における質の向上

- (ア) 職能団体として学術をはじめとした多方面での会員サービスを展開する
- (イ) 資格更新等に必要なポイントを取得しやすいセミナー等を開催する
- (ウ) 教育委員会等とも協力し、優秀な未来の臨床工学技士を育成する
- (エ) さらなる会員ニーズに応える運営を行う

2. 技士間の連携強化

- (ア) 大阪在籍技士の入会者数の増加を目指す
- (イ) 日本臨床工学技士会や近畿臨床工学技士会連絡協議会等との連携を密にし、各地方会をはじめとした関係団体との連携をさらに強化する
- (ウ) 地域の臨床工学技士同士が連携を行える環境を整備する
- (エ) 女性技士の技士会への参画をさらに推進する

3. 健全かつ安定した運営基盤の確立

- (ア) 会員の負担軽減と会運営の公正性と継続性を図るため、代議員制度を検討する。
- (イ) 新入会員の増加を推進し、職能団体としての組織強化を図る
- (ウ) 各事業における予算の執行を適切に行う
- (エ) 定款・規定等については、社会情勢に合わせ柔軟に変更を行い、より会員にとって有用な会の運営を目指す
- (オ) 適切な会計機能を維持する

具体的な事業

1：臨床工学の普及啓発活動に関すること

府民へ臨床工学技士を紹介する

- ・ 職業体験セミナーを開催し、優秀な将来の担い手の確保に努める
 - ・ 新入会員獲得に向けての事業を行う
 - ・ 学校への技士会活動の説明会を開催し、新卒者の入会を促進する
 - ・ セミナー等開催時に入会特典を使用し、入会を促進する
- より積極的に参加いただける技士会活動を行う
- ・ 公益社団法人日本臨床工学技士会の組織委員会と連携する
 - ・ 大阪府のブロック制度を展開する
 - ・ 各種セミナーやイベントに女性技士が参加し易い環境をつくる

2：臨床工学領域における安全対策事業に関すること

医療機器安全管理セミナーを開催する

災害対策に関してのセミナーを開催する

3：臨床工学に関する刊行物の発行および調査研究

機関新聞『たより』等の刊行物の発行を行う

4：臨床工学に関する助成及び顕彰

公益社団法人日本臨床工学会への拠出金を負担する

近畿臨床工学会への拠出金を負担する

男女共同参画事業に対しての拠出金を負担する

5：臨床工学技士の職業倫理の高揚に関すること

生涯教育セミナーを開催する

6：臨床工学技士の学術技能の研鑽及び資質の向上に関すること

第28回日本臨床工学会への協力を行う

第25回近畿臨床工学会の成功に協力する

各種セミナーや講習会等を開催する

職域拡大に関する事業に着手する

教育NEWSの発行を行う

7：関連団体との連帯交流並びに地域保健事業への協力

大阪府健康医療部薬務課をはじめ行政との連携を密にする

日本赤十字献血事業への協力を行う

8：その他この法人の目的を達成するために必要な事業

社員総会、理事会等を開催する

より効率的で会員負担の少ない運営を行う

ITを活用し、会員の利便性を高めるとともに会の運営を効率化する

メールマガジンの充実を行い、有益な情報配信を行う

第2号議案 平成30年度会計予算案

収支予算案

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月 31日

一般社団法人大阪府臨床工学技士会

I. 収入の部 (単位：円)

勘定科目		平成30年度予算額	平成29年度予算額	増	減	備考
大・中・小科目						
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
	(1) 会費収入	7,632,000	6,664,000	968,000		
	① 入会金収入	200,000	200,000	0		
	② 年会費収入	6,132,000	5,464,000	668,000		平成29年12月 会員数1295名 + 新入会100名 + 未収件数138件
	③ 賛助会費収入	1,300,000	1,000,000	300,000		平成29年度12月賛助会員数 63社
	(2) 事業収入	4,250,000	4,120,000	130,000		
	① 講習会等参加費	4,050,000	3,900,000	150,000		呼吸・代謝・循環・ME・教育・災害・ブロック セミナー参加費等
	② 広告収入	200,000	220,000	-20,000		前年度基準
	(3) 雑収入	12,500	12,500	0		
	① 受取利息	1,500	1,500	0		
	② 雑収入	11,000	11,000	0		日本臨床工学技士会還付金 (平成29年実績)
事業活動収入計		11,894,500	10,796,500	1,098,000		

Ⅱ. 支出の部 (単位：円)

勘定科目		平成30年度予算額	平成29年度予算額	増 減	備考
大・中・小科目					
2	事業活動収支の部				
2.-1	事業活動支出				
	(1) 普及啓発に関する事業	37,000	432,000	-395,000	
	① 職業体験セミナー開催費	0	420,000	-420,000	平成30年度開催予定なし
	② 男女共同参画事業運営費	0	12,000	-12,000	会議費として計上
	③ 技士会説明会開催費	37,000	0	37,000	学校説明会等
	(2) 安全対策事業に関する事業	600,000	600,000	0	
	① 機器安全関連セミナー開催費	350,000	350,000	0	医療機器セミナー等開催費用
	② 災害対策勉強会開催費	250,000	250,000	0	
	(3) 刊行物の発行及び調査研究に関する事業	2,700,000	1,800,000	900,000	
	① 会誌等刊行物発行費	2,700,000	1,800,000	900,000	印刷、送付委託費用 原稿料等(総会、選挙案内含む)
	(4) 助成及び顕彰に関する事業	100,000	100,000	0	
	① 抛出名	100,000	100,000	0	近畿臨床工学会
	(5) 職業倫理の高揚に関する事業	60,000	300,000	-240,000	
	① 関連セミナー開催費	60,000	300,000	-240,000	基礎教育セミナー
	(6) 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業	3,750,000	3,100,000	650,000	
	① 学術部門別セミナー・学術勉強会開催費	3,750,000	3,100,000	650,000	
	(7) 地域保健事業への協力に関する事業	100,000	80,000	20,000	
	① 日本赤十字献血事業協力費	100,000	80,000	20,000	
	(8) その他法人の目的を達成するために必要な事業	870,000	1,180,000	-310,000	
	① 総会運営費	50,000	300,000	-250,000	総会案内印刷・送付委託費用を除く
	② 第6期役員選挙関連費	0	400,000	-400,000	
	③ インターネット環境整備費	180,000	180,000	0	サーバー、wifi使用料等
	④ 法人登記内容変更費用	100,000	300,000	-200,000	内部役員改選
	⑤ 第1期代議員選挙関連費	400,000	0	400,000	
	⑥ 総務・会計システム導入関連費	140,000	0	140,000	e投票導入調査費等
	事業支出合計	8,217,000	7,592,000	625,000	
2.-2	管理費支出			0	
	(1) 通信・郵送費	224,000	216,000	8,000	
	(2) 事務費	700,000	426,000	274,000	
	① 事務用品・消耗品費	140,000	148,000	-8,000	
	② 支払い手数料	560,000	278,000	282,000	年会費・振込・ネットバンキング Peatix手数料など
	(3) 業務委託費	561,600	561,600	0	会計顧問：衣目公認会計士事務所
	(4) 会議費	1,007,000	670,000	337,000	
	① 理事会費	330,000	246,000	84,000	
	② 委員会会議費	677,000	424,000	253,000	
	(5) 出張費	565,000	540,000	25,000	都道府県意見交換会および代表者会議出席
	(6) 交際費	20,000	20,000	0	慶弔電報等
	(7) 法人費	70,000	70,000	0	府民税、市民税
	(8) 事業積立金	500,000	500,000	0	設立記念式典費用等
2.-3	予備費支出	29,900	200,900	-171,000	
	管理費支出合計	3,677,500	3,204,500	473,000	
	事業活動支出合計	11,894,500	10,796,500	1,098,000	

第3号議案 定款一部変更の件

当会会員の負担軽減と会運営の公正性と継続性を図ることを目的に、代議員制度を導入するため、現行定款の一部変更を行うものです。

変更の内容は、別紙の通りです。